

診療科を越えた骨折予防のお願い

医療連携部副部長（兼）整形外科統括科長 大樂 勝之

平素より整形外科に関わる患者様のご紹介、また、大腿骨近位部骨折地域連携パスへのご協力をいただきありがとうございます。

日本は世界でも有数な長寿国ですが、2016年の全国調査で、山形県の健康寿命は男性72.61年、女性75.06年であり、男女とも何らかの障害を有する期間が10年近くあるのが現実です。要支援、要介護になった最も多い原因は、「運動器の障害」(24.6%)でした。

当院では年間200件を超える大腿骨近位部骨折の手術が行われています。術後の二次骨折予防には、ご高齢であっても骨粗鬆症治療開始が有効であると報告されており、連携施設やかかりつけ医の先生方に、骨粗鬆症治療の引継ぎをお願いすることがあります。

主な骨粗鬆症治療薬として、ビスフォスフォネート(BP)製剤、副甲状腺ホルモン(PTH)製剤、活性型ビタミンD3製剤、選択的エストロゲン受容体モジュレーター(SERM)、抗RANKL抗体薬(デノスマブ)があります。このうち、大腿骨近位部骨折に対して、骨折予防の有効性がA評価である薬剤は、BP製剤とデノスマブのみです。かかりつけ医の先生方になじみのあるのは、BP製剤であるアレンドロン酸やリセドロン酸かと思われます。今後とも、大腿骨近位部骨折後の二次骨折予防だけでなく、健康診断で骨粗鬆症と診断された患者



様への処方をお検討いただければ幸いです。BP製剤の副作用で注意していただきたい事は、BP製剤の長期内服が原因の一つとされている非定型大腿骨骨折です。年間発生頻度は人口10万人あたり1~2人と決して高くはありませんが、2021年度、当院ではすでに4例が入院、手術を受けています。BP製剤内服が5年以上となった患者様で、大腿部や臀部の違和感、疼痛といった前駆症状を訴える場合は、非定型骨折の合併を疑い、当院整形外科にご紹介くださいますようお願い申し上げます。



診療部長（外科系五）
（兼）医療連携部
副部長
（兼）整形外科
統括科長

大樂 勝之
・・・1

医療連携・相談室
OKI-net 情報開示に
ついて

・・・2~3

医療連携室からの
お知らせ・・・4

置賜地域医療情報ネットワークシステム

おき ねっと OKI-net 利用開始から10年！

OKI-net とは・・・

患者さんの診療記録（受診歴、検査結果、注射・投薬、画像検査など）を複数の医療機関で共有できるシステムです。

複数の医療機関に通院していても医療情報を共有化し、患者さんを中心とした一貫性のある切れ目のない医療・介護サービスを提供することができます。

平成23年から利用が開始され、今年で10年となります。現在の利用施設は101施設あり、利用者数は延35,210人（7月末現在）となっております。また、平成31年4月からは山形県で医療情報ネットワークの全県化となり、置賜地域以外の他地域の情報を共有することも可能となりました。

情報開示施設

A病院、B病院の治療経過をOKI-netで共有し、地域の医療・介護に活かすことができます。

A病院

B病院

【2007/01/30】			
実施済	整形外科	■	■
定期	院内	005024	会計済
Rp.01 2007/01/30 - 2007/02/05			
ミナルフェン	錠	200mg	3T
セルベックス		50mg	3Cap
1日3回 毎食後			7日

【2007/01/29】	
検査種別分：生体	検体：血清
依頼元：整形外科	5階南病棟検査室
検査項目名称	結果値
総ビリルビン	0.7 -- 0
総蛋白	7.1 -- 0
アルブミン	3.7 L 0
GOT	22 -- 0
GPT	18 -- 0
LDH	208 -- 0
NA	144 -- 0
K	4.2 -- 0

情報参照施設

A病院での検査は良好だな…
B病院ではこのような薬が出ているのか

地域の
かかりつけ医

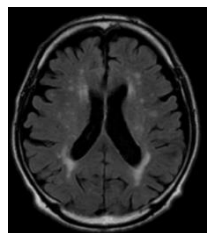
訪問看護
ステーション

介護施設

NEW

ケアマネジャー

調剤薬局



OKI-net 情報開示施設

- ・ 公立置賜総合病院（公立置賜長井病院、公立置賜南陽病院、公立置賜川西診療所、飯豊町国民健康保険診療所、飯豊町国民健康保険診療所附属中津川診療所を含む）
- ・ 米沢市立病院
- ・ 三友堂病院
- ・ 三友堂リハビリテーションセンター
- ・ 公立高畠病院
- ・ 白鷹町立病院
- ・ 小国町立病院
- ・ おきたまフラワークリニック（令和3年7月から追加）

OKI-net を利用するには・・・

インターネットがつながる環境と端末があれば、利用することが可能です。スマートフォンやタブレットがあれば外出先でも利用できます。

OKI-net 利用にあたって費用はかかりません。

利用申請いただいてから2週間程度で利用可能となります。

※詳しくは当院ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

利用職種拡大！！～ケアマネジャーの利用開始について～

今まで OKI-net を利用できるのは医療従事者に限られていましたが、この度置賜地域の医療と介護の連携をより推進のため、ケアマネジャーの OKI-net 利用が始まります。

閲覧できる情報は、患者情報、処方、看護サマリ、退院時情報提供書と限られますが、日頃の服薬管理や退院後の支援等に役立つことを期待しています。

対象：置賜地域内の地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、

小規模多機能型居宅介護事業所に所属するケアマネジャー

利用開始予定：令和3年10月1日から

※利用希望の方は、下記までご連絡ください。



申請方法や運用方法等で不明な点がございましたら、置賜地域医療情報ネットワーク協議会事務局までご連絡ください。

□協議会事務局□

公立置賜総合病院 医療連携・相談室 吉田

TEL：0238-46-5000（内線1454） FAX：0238-46-5721

E-mail：renkei@okitama-hp.or.jp

新型コロナウイルス対策 (令和3年9月6日現在)

公立置賜総合病院

〒992-0601

山形県東置賜郡川西町
大字西大塚 2000 番地
病院代表

TEL: 0238-46-5000

医療連携・相談室 1
(退院支援部門・連携部門)

FAX: 0238-46-5721

医療連携・相談室 2
(相談・精神・入院支援部門)

FAX: 0238-46-5030

予約センター

TEL: 0238-46-5700

FAX: 0238-46-5722

病院理念
心かよう信頼と安心の病院

置賜広域病院企業団

公立置賜総合病院

www.okitama-hp.or.jp

国内における感染拡大の状況を踏まえ、公立置賜総合病院においても感染対策を講じております。院内感染予防等のための検討を行い、対策の強化を行っているところです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

受診者対応…正面玄関付近にて検温を実施。7:00~16:30
(12/1~ 7:30~16:30)

発熱(37.5度以上)や身体症状がある場合、看護職員がスクリーニングを行い、新型コロナウイルス感染症が疑われる等の場合は診察・検査を行う。救急外来ではコロナ用問診表に記載してもらい対応する。

電話診療…院内感染予防のため、慢性疾患等で定期受診されている方からご希望があった際は、電話で診療し、必要に応じて処方箋の発行を行う。

面会対応…面会は全面禁止。

手術・症状説明、緊急等、医師が認めた場合のみ、少人数かつ短時間の面会に限り許可証を交付する。
洗濯物等の受け渡しは時間を設定して職員での受け渡し対応を行う。

オンライン面会を予約制にて対応中。

★7/19より院外からのオンライン面会も開始。

(御家族が県外在住で来院が難しい方など)

→Zoomアプリを使用し行う

洗濯物受け渡し

受け渡し時間：平日 15:00~19:00 (10/1~ 15:00~18:30)

：土日祝 15:00~18:00 (10/1~ 15:00~17:00)

受け渡し場所：エレベーターホール

★地域の医療・介護関係者の方々も同様に、医師が認めた場合とさせていただきます。ご協力願います。

※感染状況により、対応の変更がなされることをご了承ください。

8/2 開催
大腿骨頸部骨折地域連携パス
協議会の様子

昨年度はコロナ禍により書面会議や会議を開催できない状況でしたが、今年度よりWeb形式にて会議を開催しております。

直接お会いできない状況ではありますが、皆様と情報共有・意見交換させていただき、今後の医療連携に繋げていきたいと思っております。



あとがき

山形県内で新型コロナウイルス感染症が増大し、感染終息が見通せず不安な状況が続いておりますが職員一同、医療の推進に努めてまいります。
今後とも御協力お願いいたします。